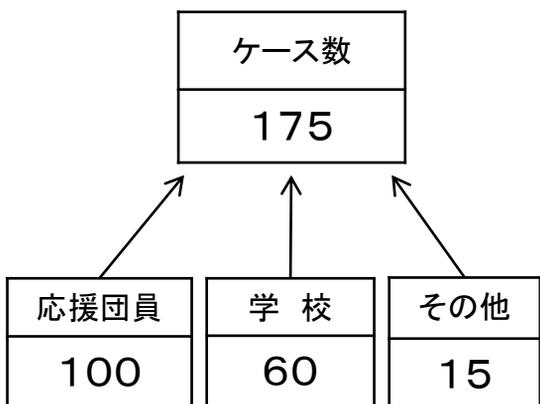




学校の再開に伴い子どもの見守りをお願いします！

【事例件数】



【校区别応援団登録者数】(令和2年6月1日現在)

中学校区	登録者数
第二中	148
第三中	218
第四中	199
第五中	198
第七中	139
はずはな中	167
企業等	156
その他・市職員	100
合計	1325



緊急事態宣言の終了に伴い学校が再開し、子ども達が通学や外出を行うようになりますので、日常生活や地域活動中に子どもの見守りをお願いします。

具体的な見守り方法については3ページに記載していますのでご覧ください。

子どもの未来応援チームが新体制に！

令和2年4月1日から「子どもの未来応援チーム」は下記の体制となっています。
校区担当推進員へお気軽にご連絡ください。

☎06-6902-6098

こども政策課子どもの生活支援担当副参事 小西 紀至

こども政策課係員 浅尾 友喜 小林 早貴

SW(ソーシャルワーカー) 西村恭子 岡田真理

子どもの未来応援推進員

A班リーダー 瀬戸 洋二

B班リーダー 中野 勢子

2中担当
推進員

原田 登志恵

3中担当
推進員

松本 美保

4中担当
推進員

若松 真由美

5中担当
推進員

谷名 孔子

7中担当
推進員

中山 多由美

はずはな中担当
推進員

宮崎 逸子

地域連携担当推進員 寺下 正樹

チームへの情報提供は是非、アプリを活用してください。

多くの子どもに関する情報をいただいております。これまでは、お電話や対面でいただいていたが、令和2年3月1日より、専用のアプリで情報提供を行っていただけるようになりました。

アプリはスマートフォンから誰でもインストールでき、子どもに関する情報を閲覧することができます。

応援団員登録者は下記のSTEPの操作でいつでも簡単に情報を市役所へお知らせいただけますので是非、ご活用ください。

android iOS



インストールはこちらから

アプリの利用方法

詳しい利用方法は、こちらのQRコードを読み取り、市ホームページをご覧ください。



応援団員は3STEPで簡単に情報が送れます。

緑のボタンをクリック

STEP1

入力内容を確認してください

子どもの性別：
男
だいたいの年齢：
小学3年生くらい
見かけた日：
5月18日
見かけた時刻：
午後2時くらい
見かけた頻度：
はじめて
その子の状態：
集団登校から外れている
見かけた場所：
浜町の交差点付近
補足情報：
下を向いて歩いているので気になります。

修正する 報告を送信する

プルダウンで子どもの情報を選択して下さい。
「見かけた場所」と「補足情報」のみ打ち込む必要があります。

STEP2

情報が「子どもの未来応援チーム」へ送られる

STEP3

送信いたしました
連絡ありがとうございます。



戻る

本アプリは全国に先進的な事例として、メディアで取り上げられました。

4月18日 産経新聞
5月6日 NHKニュース
6月3日 読売新聞

子どもの見守り方について

学校では分散登校が始まり、子どもたちがランドセルを背負って登下校する姿が見られるようになりました。

学校でも、3密（密集、密接、密閉）を避けるため、学級の人数を半分にして教室では座席を離し窓もドアも開放するなどの工夫や、子どもたちが帰った後に教室を消毒するなど感染への配慮をしています。

応援団員のみなさまも、感染防止に十分注意して、「新しい生活様式」の中で子どもたちを見守りましょう。

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びにいくなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするとき、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

(参考)厚生労働省:新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」

応援団員のみなさまにお願いしたいこと

STEP 1

緊急事態宣言解除に伴い外出自粛が解除されました。
引き続き子ども達の見守りをお願いします。

〇〇をしながら

- ・犬の散歩をしながら・ウォーキングしながら
 - ・買い物しながら・玄関掃除しながら・花に水をやりながら
 - ・自治会活動中などの地域活動をしながら
- など

STEP 2

子どもの〇〇を気にして見守り

- ・登下校の様子（遅刻・服装・表情・話し方・持ち物など）
- ・地域での様子（地域で遊んでいる様子・家の様子・保護者の様子）など

STEP 3

少しでも気になれば

- ・子どもの未来応援チームへ電話・メール・アプリで連絡
- 電話：06-6902-6098
mail：kadamamirai@city.kadoma.osaka.jp

門真子どもの未来応援チャンネルについて

子どもと子育て世代に向けて情報を発信する「門真こどもの未来応援チャンネル」も第1回放送から1年を迎えました。

過去の放送はQRコードから見るができますので是非ご覧ください。

また、出演いただける方も募集しますので、「我こそは!」と思う方は「子どもの未来応援チーム」へご連絡ください。 ☎06-6902-6098

- ◎私は地域でこのような見守りをしています。
- ◎子どもに声をかけた時のエピソードを聞いてほしい。
- ◎地域の子どもや保護者へ情報発信をしたい。

などを広く発信したい応援団員の方は是非ご連絡ください。

なお、今年度より放送日が変更となり、**随時放送**となっております。



子どもの未来応援チャンネル
3月26日放送分

企業から物資の寄附いただきました。

門真市の子どものためにと企業から物資の寄附をいただき、子どもの未来応援ネットワーク事業で支援を行っている子どもや家庭等へ配布させていただきました。

今後も、応援団、企業、団体等と子どもを真ん中においたネットワークを広げ、様々な角度から子ども達を支援できるように進めていきます。

日付	寄附者	寄附物資
4月20日	株式会社アカカベ	精米10kg(4袋) レトルト米30個など
4月27日	株式会社吉野家	パックジュース168本
4月28日	江崎グリコ株式会社	お菓子240個
5月1日	カゴメ株式会社	野菜ジュース180本
5月13日	株式会社MiL	ベビーフード60食
5月15日	新極真会阪本道場	マスク1万枚
5月19日	株式会社HTS	精米10kg(12袋)

